

明るい選挙啓発作品コンクール

応募者全員に
参加賞あり!


「明るい選挙」を呼びかけるため、ポスターと習字の作品を募集します。

ポスターの部

- テーマ「明るい選挙」 対 小学生・中学生・高校生
 - 使用する用紙 画用紙の四ツ切(542mm×382mm)・八ツ切(382mm×271mm)
- ※描画材料は自由ですので、紙や布など、絵の具以外のものも使用できます。

- 学校か選挙管理委員会に直接持参か郵送
 - ポスターの部 作品の裏面に学校名・学年・氏名を記入
 - 習字の部 半紙の左側に学校名・学年・氏名を記入
- 期 9月17日(水)必着

審査 ポスターの部は、第1次審査(市選挙管理委員会)、第2次審査(県選挙管理委員会)、第3次審査(文部科学省・総務省・公益財団法人明るい選挙推進協会など)まであります。習字の部は、市独自の募集となります。

詳しくは市ホームページをご覧ください。▶ 

問 市選挙管理委員会 ☎63-1254

習字の部

- テーマ 小3 大切/小4 主役/小5 公約/小6 一票の力
- 中1 投票参加/中2 明るい選挙/中3 十八歳選挙
- 対 小学3年生～中学3年生
- 使用する用紙 半紙(33cm×24cm)

令和6年度
熊本県入賞作品
※学年は昨年度時点

優秀賞
たかだ さくら
高田 桜さん
(中央小4年)



100歳おめでとうございます!

てしま
手島 ミサヲさん(高浜区)

6月27日に100歳を迎えました。久留米の出身で、7人きょうだいの2番目のしっかり者として家族を支えてきました。子ども2人、孫4人、ひ孫が7人います。和裁が趣味で、若い頃は精米所で働いていました。好きな食べ物は鰻と栗。長寿の秘訣は、よく笑いよく喋ること。長寿の家系で自身の健康が自慢とのこと。旅行が好きで、返還前の米ドル時代の沖縄や、前回の大阪万博にも行ったそうです。



6/27

南増永区公民館が令和6年9月
能登半島大雨災害義援金を贈呈

6月15日に南増永区公民館で開催した「みなみハートフルフェスタ(区民交流バザー)」で募った義援金を贈呈しました。主催した南増永区公民館から、中尾 裕さん、坂田 正博さん、田中 隆治さん、池田 幸司さんが市長を訪問し「みなさんの知恵を出し合い実施できています。市長にも参加いただき励みになりました」と話しました。義援金は、社会福祉協議会・日本赤十字社を通じて被災地の復興支援に利用されます。



地域の活動掲示板

荒尾市ではさまざまな活動が行われています!

やはた健康推進大会



7/13 八幡地区協議会

八幡地区協議会主催の「やはた健康推進大会」が開催されました。当日は健康測定(身長・体重・血圧・握力)に加え、ヨガインストラクターによる認知症・介護予防に関する運動講座や市の保険介護課職員による健康講話が行われ、参加者は健康への理解を深めました。

七夕飾り



6/28
7/11 緑ヶ丘地区協議会

緑ヶ丘地区協議会主催の「七夕飾り」がゆめタウンシティモールセンターコートで行われました。今年は、3年ぶりの開催で、緑ヶ丘小児童の願い事が書かれた短冊や七夕飾りアイテムを飾り付けました。「年に一回の七夕祭りの気分が味わえた」という声が聞こえてきました。



100歳おめでとうございます!

しばかわ
柴川 かつ子さん(川北区)

7月3日に100歳を迎えました。子ども3人、孫が3人います。仕事はアソニットに頑張って定年まで勤めました。好きな食べ物は、鯖や鰯、新鮮な野菜で、となり近所に配ったりしていました。長寿の秘訣は、自分で作ってなんでも食べること。人生で一番楽しかったことは、家族で南九州を旅行したこと。鹿児島や宮崎の青島などを巡ったことが思い出に残っているそうです。



100歳おめでとうございます!

さかた きちこ
坂田 幸子さん(榊上区)

7月2日に100歳を迎えました。熊本市出身で、子ども2人、孫2人、ひ孫が2人います。若い頃は子飼橋で衣料品店を営み、ネルの着物などを反物から裁断し、足踏みミシンで縫製して販売していました。仕事をやめた後もパッチワークや編み物は趣味で続けていました。長寿の秘訣は、好き嫌いなく食べ、小さいことは気にせずマイペースでいること。人生で一番思い出に残っていることは、北海道に旅行したことだそうです。

